

福岡市古今の大火災記録

自 養老年間 （西暦721年）
至 令和6年末（西暦2024年）

発生年月日 （西暦）	火災の場所	火災の概要
弘安3年9月24日（1280年）	宮崎宮	（一代要記）
寛文8年10月19日（1668年）	東職人町	夜東職人町より出火、呉服町、名島町、船町、大名町、土手町、因幡町、警固神社、源光院焼失（総合福岡藩年表）
寛文8年12月 （1668年）	柳町	柳町出火、3軒焼失（博多津要録）
寛文12年6月23日（1672年）	櫛田前町	（博多津要録）
延宝3年12月 （1675年）	煙草町	福岡市煙草町より出火、本町、西職人町、西名島町、大名町、土手町焼失（総合福岡藩年表）
延宝8年9月25日（1680年）	博多妙楽寺裏	421軒焼失（博多津要録）
元禄8年12月21日（1695年）	大名町	夜半9軒焼失（福府秘要録）
元禄12年4月10日（1699年）	〃	末刻、福岡大音六左エ門屋敷より出火、隣家立花五郎左エ門屋敷不残焼失（福府秘要録）
元禄13年12月22日（1700年）	中庄	夜八ツ時福岡薬院中庄出火（福府秘要録）
元禄16年1月29日（1703年）	掛町	博多掛町筋火災（博多津要録）
元禄16年1月 （1703年）	鯰町	博多鯰町150余軒焼失（総合福岡藩年表）
宝永元年12月29日（1704年）	博多立町	150軒焼失（福岡藩主記録）
宝永2年12月7日（1705年）	伊崎浦	夜福岡義戸の伊崎浦より出火、漁夫の家14軒焼失（福岡藩主記録）
宝永5年11月13日（1708年）	西職人町	夜城下西職人町の商家より呉服町に延焼、土小路より土手町、薬院、中庄、本庄、悉く焼失、土人の宅179軒、町数25町、商家148軒、寺院15寺、7区焼失（福岡藩主記録）
享保3年11月10日（1718年）	伊崎	福岡伊崎より夜出火（総合福岡藩年表）
享保11年11月18日（1726年）	荒戸	福岡荒戸4番町より出火、御城下大火（櫛橋又之進百名御用聞）長屋より出火、西北大風、薬院今泉迄不残焼失、赤坂門、薬院数馬門3ヶ所焼ける（総合福岡藩年表）
享保13年2月12日（1728年）	鳥飼町	福岡鳥飼町より出火（総合福岡藩年表）
享保17年6月18日（1732年）	〃	四ツ時出火、福岡龍宮寺本堂裏焼失（博多津要録）
元文2年4月31日（1737年）	福岡城内	土屋敷4軒焼失、浦上三郎兵衛宅より出火、上橋御門焼ける（総合福岡藩年表）
元文5年2月16日（1740年）	西門口	福岡西門口芝居出火（博多津要録）
延享元年6月12日（1744年）	祇園町	博多祇園町上出火、馬場新町、祇園町上下、萬行寺前町93軒焼失（博多津要録）
天明5年10月2日（1785年）	鯰町	（総合福岡藩年表）
寛政10年2月1日（1798年）	唐人町	暁福岡唐人町横町より出火、牢町、新大工町、通杉土手飛火して城内銀奉行所宅焼失、西学問所焼失（総合福岡藩年表）
文化元年12月30日（1804年）	荒戸町	福岡荒戸4番町出火、土屋敷焼失（総合福岡藩年表）
文化7年1月4日（1810年）	天神町	天神町、因幡町火災、土屋敷3軒焼失（総合福岡藩年表）
文化12年11月27日（1815年）	薬院	暁福岡出火北風にて薬院辺、八反田辺迄類焼（八ツ半過）浜町野村新右衛浜屋敷より出火、原町、中庄、本庄、木町、大名町、土手町、雁林町、養巴町、薬院八反類焼（総合福岡藩年表）
文政2年12月26日（1819年）	西職人町	八ツ半過福岡西職人町より出火、風強く土手町、名島町迄類焼（総合福岡藩年表）

発生年月日 (西暦)	火災の場所	火災の概要
文政4年2月26日 (1821年)	薬院	暁福岡薬院町出火 (総合福岡藩年表)
明治28年10月19日 (1895年)	柳橋	貸座敷青柳シカ方より出火、16戸全焼
明治33年12月31日 (1900年)	日佐村	警弥郷大長文吉方より出火、20棟15戸焼失
大正11年1月17日 (1922年)	東中洲	(福岡大火) 1月17日未明博多東中洲電車停留所附近を中心として火災が起こり50余戸を全焼
大正12年1月26日 (1923年)	東中洲	東中洲岩崎組の建築仮小屋より出火、全焼48戸、半焼5戸
大正14年3月13日 (1925年)	奈良屋町	奈良屋小学校より出火、木造3階建校舎全焼
大正14年10月18日 (1925年)	上魚町	上魚町21番地建具商、吉住芳助方より出火、17棟10戸全焼
昭和2年6月10日 (1927年)	長倉町	福岡鋳物工場より出火、同工場全焼
昭和2年7月22日 (1927年)	天神町	伊藤伝エ門方より出火、同邸全焼
昭和3年7月14日 (1928年)	地行西町	福博乗合自動車会社格納庫より出火、工場及び自動車3両焼失
昭和6年1月10日 (1931年)	東中洲	白昼1時30分東中洲京極料理業宇野正人方3階炊事場より出火、3棟15戸全焼、3棟7戸半焼
昭和7年10月3日 (1932年)	東中洲	玉屋デパート火災1階及び2階の商品焼失
昭和8年5月30日 (1933年)	東中洲	料理業清原康太郎方より出火、住家2棟1戸全焼、2棟3戸半焼
昭和8年11月11日 (1933年)	下寺町	春吉下寺町小野田道愛方より出火、全焼住家4棟5戸、半焼住家2棟1戸
昭和9年1月8日 (1934年)	青木	農業中山一方より出火、全焼住家2棟2戸、非住家5棟、半焼住家2棟2戸
昭和9年2月10日 (1934年)	下新川端町	撞球場佐方竹松2階より出火、住家6棟6戸全焼
昭和9年6月7日 (1934年)	新柳町	カフェーグローリー重松鶴吉方より出火、全焼7棟4戸
昭和9年10月25日 (1934年)	馬場新町	堀川工業株式会社伊藤丙造方より出火、3棟9戸全焼
昭和9年12月17日 (1934年)	下土居町	菓子商三野格一方より出火、4棟4戸全焼
昭和10年2月10日 (1935年)	春吉管絃町	森永九州販売会社より出火、住家2棟2戸全焼、半焼4戸
昭和10年3月7日 (1935年)	東中洲七丁目	料理業後藤鶴蔵方より出火、住家9戸全焼
昭和10年3月11日 (1935年)	渡辺通五丁目	藤井久保田商会より出火、住家2棟2戸、倉庫4棟焼失
昭和10年10月28日 (1935年)	北浜町	1丁目対馬化学研究所より出火、製油工場及び隣接家屋住家3棟8戸、工場3棟を焼失
昭和11年8月5日 (1936年)	姪浜	愛宕神社司より出火、同家及び2棟全焼
昭和12年1月27日 (1937年)	須崎裏	市女子専門学校より出火、本館及び5棟を全焼
昭和12年2月21日 (1937年)	東中洲	カフェーリラより出火、住家4棟4戸全焼、半焼住家4棟4戸
昭和12年8月20日 (1937年)	薬院	堀端衛生試験場全焼
昭和13年2月13日 (1938年)	麴屋町	飲食店又野ノブ方より出火、3棟6戸全焼、3棟3戸半焼
昭和13年2月18日 (1938年)	大浜町	3丁目武田マス方より出火、住屋12戸全焼
昭和13年4月15日 (1938年)	大字塩原	農業沼岩吉方より出火、全焼13棟19戸、非住屋11棟、半焼住家2棟2戸
昭和13年12月11日 (1938年)	上中浜町	城西高等小学校より出火、大半を焼失
昭和14年2月7日 (1939年)	犬飼町	熊本鉄工所より出火、20棟全焼
昭和14年2月21日 (1939年)	堅粕	堅粕小学校より出火、校舎2棟全焼
昭和14年3月27日 (1939年)	春吉七番丁	住家18棟全焼
昭和14年8月19日 (1939年)	住吉町	日本ゴム株式会社福岡工場全焼

発生年月日 (西暦)	火災の場所	火災の概要
昭和14年11月24日 (1939年)	比恵新町	九州自動車興業株式会社全焼
昭和15年1月31日 (1940年)	明治町	深見農具店全焼
昭和15年3月26日 (1940年)	下鰯町	午後11時20分頃出火、6棟全焼
昭和16年5月3日 (1941年)	筑紫郡	筑紫郡境山火事発生、18時間延焼
昭和17年5月22日 (1942年)	東中洲	6棟全焼
昭和19年2月18日 (1944年)	上呉服町	8棟全焼
昭和19年12月19日 (1944年)	席田東平尾	20棟全焼、2棟半焼
昭和19年6月7日 (1944年)	網場町	2棟全焼、5棟半焼
昭和20年4月21日 (1945年)	田隈	189棟全焼、3棟半焼
昭和20年6月19日 (1945年)	福岡市空襲	23時10分頃より空襲を受け、福岡市の戸数4分の1以上を焼失、死傷者2千名以上に達した。
戦後の火災記録		(建物2,000㎡以上及び特殊災害等)
発生年月日 (西暦)	火災の場所	火災の概要
昭和21年1月9日 (1946年)	馬場新町	博多駅青年寮より出火、85棟を全半焼、焼損面積13,520㎡
昭和22年1月22日 (1947年)	多々良	占領軍第5軍需品部より出火、同部を半焼、焼損面積3,960㎡
昭和24年4月2日 (1949年)	花畑柏原	山田地区26棟を全半焼、焼損面積2,162㎡
昭和24年6月21日 (1949年)	渡辺通一丁目	九州配電福岡本社より出火、8棟全半焼、焼損面積3,746㎡
昭和24年7月16日 (1949年)	因幡町	福岡貯金局作業場より出火、6棟全半焼、焼損面積3,234㎡ s
昭和24年8月11日 (1949年)	今宿横浜	九州化学工場より出火、1棟全焼、焼損面積2,310㎡
昭和24年12月29日 (1949年)	花園町	柳橋連合市場より出火、8棟全半焼、焼損面積2,970㎡、死者5名
昭和26年3月7日 (1951年)	長浜一丁目	萩原家具製作所より出火、18棟全半焼、焼損面積2,366㎡
昭和26年6月27日 (1951年)	中比恵	堅粕小学校より出火、2棟全焼、焼損面積2,828㎡
昭和27年3月7日 (1952年)	天神町	県庁北別館教育庁(旧日銀福岡支店)より出火、1棟全焼、焼損面積2,112㎡、死者1名
昭和29年1月24日 (1954年)	高畑新町	国際商店街より出火、8棟全焼、焼損面積2,693㎡
昭和29年2月20日 (1954年)	東中洲	永楽食堂より出火、17棟全焼、焼損面積3,059㎡
昭和29年3月12日 (1954年)	三宅町	三宅小学校より出火、1棟全焼、焼損、焼損面積、2,013㎡
昭和29年5月1日 (1954年)	新天町	新天町商店街より出火、5棟全焼、焼損面積2,729㎡、死者1名
昭和30年8月27日 (1955年)	天神町	天神市場より出火、13棟全焼、焼損面積2,878㎡、死者1名
昭和34年4月6日 (1959年)	住吉向島二丁目	佐世保貸物営業所より出火、19棟全半焼、焼損面積2,813㎡、死者1名
昭和35年1月16日 (1960年)	杉山町	井上アパートより出火、31棟全焼、焼損面積2,624㎡
昭和35年12月30日 (1960年)	須崎浜町	福岡倉庫須崎営業所より出火、16棟全半焼、焼損面積2,364㎡
昭和36年4月1日 (1961年)	吉塚天満町	吉塚小学校より出火、1棟全焼、焼損面積2,658㎡
昭和38年12月21日 (1963年)	上瓦町	淵上百貨店より出火、5棟全半焼、焼損面積5,464㎡
昭和39年2月21日 (1964年)	川端町	川端商店街より出火、10棟全半焼、焼損面積2,905㎡
昭和40年3月1日 (1965年)	上祇園町	パー白雪より出火、17棟全半焼、焼損面積3,539㎡
昭和41年6月26日 (1966年)	清川一丁目	松屋通り商店街より出火、11棟全半焼、焼損面積3,262㎡

発生年月日 (西暦)	火災の場所	火災の概要
昭和44年6月28日(1969年)	渡辺通五丁目	前田商店より出火、6棟全半焼、焼損面積2,200㎡
昭和45年8月28日(1970年)	奈多	米軍雁ノ巣基地より出火、3棟全半焼、焼損面積2,048㎡
昭和46年4月27日(1971年)	西油山	大字梅林字大谷より出火、約8時間燃焼、焼損面積61ha
昭和46年5月27日(1971年)	天神一丁目	因幡町商店街より出火、11棟全半焼、焼損面積3,361㎡
昭和47年12月16日(1972年)	博多区下呉服町	元岩田商事より出火、27棟全半焼、焼損面積2,432㎡、死者2名
昭和48年6月11日(1973年)	博多区美野島三丁目	大博印刷所より出火、9棟全半焼、焼損面積2,115㎡
昭和49年3月31日(1974年)	東区箱崎坂本町	南洋商会より出火、2棟全焼、焼損面積2,199㎡
昭和55年3月17日(1980年)	博多区中洲二丁目	京極通り商店街より出火、8棟全半焼、焼損面積3,014㎡(キャバレー「ショーボート」建物倒壊)
昭和61年4月6日(1986年)	油山	大字梅林より出火、約12時間燃焼、焼損面積30ha
平成8年6月13日(1996年)	福岡空港緩衝地帯	ガルーダ・インドネシア航空機、離陸時オーバーラン、大破炎上、乗客・乗員275名中、死者3名、負傷者109名
平成13年6月19日(2001年)	東区多の津二丁目	西久大運輸倉庫より出火、1棟全焼、焼損面積2,682㎡、負傷者1名
平成25年10月11日(2013年)	博多区住吉五丁目	安部整形外科より出火、1棟全焼、焼損面積282㎡、死者10名、負傷者5名
令和元年12月22日(2019年)	東区蒲田五丁目	クリーンパーク東部 東部資源化センターより出火、1棟半焼、焼損面積2,157㎡